サポート情報記事

SharePoint Online でドキュメントまたはフォルダーの短縮リンクを作成する方法

2026 © Vitextra SIA. 無断転載を禁じます。

免責事項

本免責事項の適用上、次のとおり定義します。

- **会社** (本免責事項では「当社」と表記します) とは、Vitextra SIA (Matīsa iela 61-25, Rīga, LV-1009, Latvia) を指します。
- **本ドキュメント**とは、ナレッジベースの記事を指します。
- **お客様**とは、本ドキュメントにアクセスする個人、または該当する場合は、その個人が本ドキュメントにアクセスまたは使用する際に代理となっている会社その他の法人を指します。
- **本 Web サイト**とは、https://vitextra.com からアクセスできる Vitextra を指します。

免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、一般的な情報提供のみを目的としています。

当社は、本ドキュメントの内容における誤りや脱漏について、一切責任を負いません。

いかなる場合も、契約上の訴訟、過失、その他の不法行為上の訴訟であるかを問わず、本ドキュメントの内容の使用に起因または関連して生じる、特別損害、直接損害、間接損害、結果的損害、付随的損害、またはその他一切の損害について、当社は責任を負いません。当社は、事前の通知なく、いつでも本ドキュメントの内容に追加、削除、または変更を行う権利を留保します。

誤りおよび脱漏に関する免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、関心のある事項に関する一般的な指針を示すことのみを目的としています。そのため、本ドキュメントの内容を最新かつ正確に保つために当社があらゆる予防措置を講じている場合でも、誤りが生じる可能性があります。また、法律、規則、規制は変化するため、本ドキュメントに記載されている情報に遅れ、脱漏、または不正確な点が含まれる場合があります。

当社は、誤りや脱漏、またはこの情報の使用によって得られた結果について、責任を負いません。

フェアユースに関する免責事項

当社は、著作権者から明示的な許可を得ていない著作物を使用する場合があります。当社は、批評、論評、ニュース報道、教育、学術研究、または調査の目的で、そのような資料を提供しています。

当社は、これが、米国著作権法第 107 条に規定されている、当該著作物の「フェアユース」にあたると考えています。

お客様が、フェアユースの範囲を超えて、ご自身の目的で本ドキュメントの著作物を使用することを希望される場合は、著作権者から許可を得る必要があります。

「自己責任での使用」に関する免責事項

本ドキュメントのすべての情報は、完全性、正確性、適時性、またはこの情報の使用によって得られる結果について何ら保証することなく、また、性能、商品性、特定目的への適合性に関する保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示を問わずいかなる種類の保証もなく、「現状のまま」提供されます。

当社は、本ドキュメントに記載されている情報に依拠して行われた判断や措置、または結果的損害、特別損害、もしくはこれらに類する損害について、たとえそのような損害の可能性について知らされていた場合でも、お客様またはその他の者に対して責任を負いません。

お問い合わせ

本免責事項についてご不明な点がある場合は、メール (support@vitextra.com) でお問い合わせください。

目次

はじめに 4

開始する前に 4

短縮リンクを作成する 4

リンクのプロパティを確認する 5

短縮リンクを変更する 6

ダイアログにエラーが表示される場合 6

はじめに

ドキュメント ライブラリのコマンド バーにある **Short URL** コマンドは、選択したドキュメントまたはフォルダーへの短縮リンクを作成します。所要時間は数秒です。アイテムを選択してダイアログを開き、リンクをコピーするだけで、必要に応じて、より分かりやすい名前を付けることもできます。

この記事では、このコマンドの使用方法を説明します。製品全体の概要については、KB10470. Short URL Online. ソリューションの概要 を参照してください。

開始する前に

- お使いのテナントに Short URL Online が展開されていて、サイトに **Vitextra Short URL** アプリが追加されている必要があります。**Short URL** コマンドが表示されない場合は、管理者に KB10057. Short URL Online を展開してセットアップする方法 の手順を実施するよう依頼してください。
- このコマンドは、ドキュメント ライブラリで使用できます。

短縮リンクを作成する

1 ドキュメント ライブラリを開き、共有するドキュメントまたはフォルダーを選択します。選択するアイテムは **1 つ** だけにしてください。
2 コマンド バーで **Short URL** をクリックします。
1 **Short URL** ダイアログが開き、リンクの読み込み中はスピナーが表示されます。アイテムにまだ短縮リンクがない場合は、自動的に作成されます。
1 短縮リンクの横にあるコピー アイコンをクリックします。リンクがクリップボードにコピーされたことを示す **コピー済み** という文字が一時的に表示されます。
2 **閉じる** をクリックし、リンクをメール、チャット、ドキュメントなどに貼り付けます。

> メモ
>
> **Short URL** コマンドは、アイテムがちょうど 1 つ選択されている場合にのみ表示されます。複数のアイテムを選択した場合や、何も選択していない場合は、コマンドは非表示になります。

メモ

既に短縮リンクがあるアイテムに対してコマンドを実行した場合、ダイアログには新しいリンクが作成されるのではなく、そのリンクが表示されます。

リンクのプロパティを確認する

ダイアログには、次のフィールドがあります。

フィールド	説明
タイトル	Short URL Management Web パーツでリンクを識別するための名前です。既定では、アイテムのタイトルまたはファイル名が設定されます。300 文字までです。
ドメイン	短縮リンクのドメインです。KB10473. Short URL Online でドメインを選択してリンクの短い名前をカスタマイズする方法 を参照してください。
URL	ドメインの後に続く短い名前です。自動的に生成されますが、変更できます。必須で、200 文字までです。
対象リンクタイプ	項目へのリンク または オンライン エディターへのリンク。KB10472. 項目へのリンクとオンライン エディターへのリンク: Short URL Online での対象リンクタイプの選択 を参照してください。
URL	生成された短縮リンクで、コピー ボタンが付いています。クリックすると、新しいブラウザー タブで開きます。
リンクの **URL**	短縮リンクの移動先となるアイテムの完全なアドレスです。

短縮リンクを変更する

1 **URL** フィールドに、新しい短い名前 (例: `price-list`) を入力します。
2 必要に応じて、**タイトル**、**ドメイン**、**対象リンクタイプ** を変更します。
3 **更新** をクリックします。**保存は正常に完了しました。** というメッセージが表示され、**URL** フィールドに新しいリンクが表示されます。

警告

短い名前は一意である必要があります。既に使用されている名前を指定すると、**URL** フィールドに **この名前は既に存在します。一意の名前を指定する必要があります。** というメッセージが表示されます。別の名前を指定して、もう一度 **更新** をクリックしてください。**URL** フィールドが空の場合は、**この項目は必須です** と表示されます。

警告

短縮リンクはドメインと短い名前で構成されるため、どちらかを変更するとリンク自体が変わります。以前のリンクを既に受け取っている相手には、新しいリンクを送信し直してください。

ダイアログにエラーが表示される場合

短縮リンクを読み込めない場合や作成できない場合、ダイアログには **次のエラーが発生しました:** で始まるエラー メッセージと、**閉じる** ボタンのみが表示されます。ダイアログを閉じて、もう一度お試しください。問題が解決しない場合は、ライセンスの問題でないことを確認するため、KB10365. Vitextra Web パーツに「無料試用版のご利用ありがとうございます」と表示されるのはなぜですか? ライセンス メッセージと対処方法 を参照してください。

ヒント

自分や同僚が作成したすべての短縮リンクを確認したり、不要になったリンクを削除したりするには、Short URL Management Web パーツを使用します。KB10474. Short URL Management Web パーツを追加して構成する方法 を参照してください。